

2022 年版

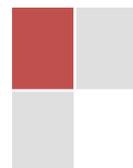
通信講座案内

OCOD



顧客・社会からの信頼に応えつつ、
経営理念や倫理観を浸透させ、
実践する真のコンプライアンス経営をサポート

一般社団法人 **コンプライアンス推進機構**
Organization for Compliance Development



OCODの通信講座 ここがおすすすめ！

- 修了により認定資格(CCA)が取れる
- 法令遵守だけでなく実践知識・スキルを習得できる
- 企業倫理、内部統制、リスク管理も同時に学べる
- 多数の大手企業で推奨される信頼感

通信講座受講者所属企業・団体様数 計 600 社超

【修了者・推奨企業の声】(抜粋)

ブリヂストン化工品ジャパン(株) 柴田篤 様 コンプライアンス部門 これまで断片的な知識はあったが体系的に学んだことで、全体を俯瞰するレベルが向上しました。
(株)NTT 東日本ー北海道 福井豊一 様 監査役 テキスト内容は、コンプライアンスの基礎をスタートとして、企業経営、企業倫理、コーポレート・ガバナンス、内部統制、企業法務と全般を網羅しており、添削問題も的を射た出題となっており、テキストの理解が深まりました。
都築電気 (株) 石川哉 様 コンプライアンスリスク部 今回の受講で、今後仕事をしていく上で、考え方の根幹を身に着けることができました。
(株)損保ジャパン・システムソリューション 赤畑寿晴 様 判らないことは納得ゆくまで質問できることが「通信添削」の強みだと思う。記述式の問題対策で業務でも、「文書構成力」は必要不可欠な技術であり役立てています。急がば回れ。「通信添削は合格への近道」「業務や業務以外にも役立つ」といった大きなメリットがあります。
JA 三井リース(株)様 (社内推奨先) サブリーダークラスの従業員に「コンプライアンス基礎コース」の受講を推奨しています。
(株)インテックソリューションパワー様 (社内推奨先) 管理職社員に「管理職 企業倫理・コンプライアンスコース」の受講を推奨しています。
(株)ジョイフル本田様 (社内推奨先) 各店舗のコンプラ推進担当者に「コンプライアンス基礎コース」の受講を推奨しています。
日本コープ共済連合会 (社内推奨先) 内部監査、リスク管理、法務コンプラ部門担当者に「コンプラ基礎コース」の受講を推奨しています。
(株)農協観光様 (社内推奨先) 「コンプライアンス基礎コース」の受講を管理監督者の必須要件としています。
富士石油(株)様 (社内推奨先) 企業倫理委員会のメンバーに「コンプライアンス基礎コース」の受講を推奨しています。

※ 他多数の企業・団体様の役職員様にご活用いただいております(P7~9 ご参照)。

～ 倫理・コンプライアンスの基礎能力を身につけたい方に ～

2

全面改訂版 コンプライアンス基礎コース

受講期間 12カ月 / 添削回数 5回 / 受講料 33,000円(税抜) (36,300円(税込))

※ 団体割引:29,700円(税抜)(法人単位 申込者数5名以上)(32,670円(税込))

- 現代のビジネスパーソンに不可欠な、企業倫理、コンプライアンス、内部統制、リスク管理、法務等の基礎・基本を習得し、周囲から信頼される人材を目指す方、スキルアップを図りたい方に最適です。
- 企業倫理やコンプライアンスを初めて学ぶ方にもわかりやすく構成されています。また、受講後は**お客様、取引先、上司、同僚から高い信頼**を得られるようになります。
- **受講義務付け・積極推奨して頂いている企業・団体様が最も多いコースです。**
- 全5回の課題を12ヶ月以内に提出し、各回の得点が全て75%以上の成績を収めた方は、申請により、「**認定コンプライアンス・アドバイザー**」(認定料要)を資格認定いたします。

	回数	科目	内容
コース	第1回	企業活動とコンプライアンス	コンプライアンスの真の意味とは/コンプライアンス=法令遵守論の弊害と限界とは/企業倫理重視のコンプライアンス経営のメリットとは/不正の兆候と対処方法(公益通報者保護法の内容) 他
	第2回	企業活動とリスクコントロール	内部統制の意味と目的とは/統制環境の意味とその重要性とは/リスクとは何か。リスクマネジメントとは/モニタリングとは何か/株式会社の機関とコンプラ推進における役割とは 他
	第3回	企業活動と法規制	企業活動と役職員の不正～典型的な犯罪とその内容とは/役職員の SNS 等の適正な利用/企業活動と公正な取引とは/企業と労働者～ハラスメントの内容と対策とは/企業活動と行政法規の特質
	第4回 第5回		総合問題
受講想定者		<ul style="list-style-type: none"> ● 企業・団体等の新入社員・若手社員、管理職・リーダー等 ● 就職や転職に際してコンプライアンスの基礎能力を証明したい社会人等 	
教材および認定証・認定カード		<ul style="list-style-type: none"> ● 入門テキスト ● 受講ガイダンス/問題用紙/解答用紙/質問票 ● 認定証 ● 認定カード 	

<サンプル問題>

企業の役職員の個人のSNSの利用に関する(1)～(4)の記述のうち適切なものはどれか。

- (1) 憲法で保障された表現の自由として利用されている限り、企業は一切利用を制限することはできない。
- (2) 所属企業の非公開情報を公表した場合、その企業は内規による処分はできるが、法的な対応はできない。
- (3) 公開された情報を見た者がそれをどう受け止めようとも、企業とは無関係である。
- (4) SNS特有のリスクが伴うため、企業は役職員に利用についての的確な教育を行うべきである。

正解:

(4)

～ 企業倫理・コンプラ推進、不正防止の要 管理職向け講座の決定版！！ ～

管理職 企業倫理・コンプライアンスコース

受講期間 12 カ月 / 添削回数 5 回 / 受講料 40,000 円 (税抜) (44,000 円(税込))

※ 団体割引: 36,000 円(税抜)(法人単位 申込者数 5 名以上) (39,600 円(税込))

- 企業倫理を核としたコンプライアンスの真の意味を理解し、管理者に必要不可欠な企業倫理、コンプライアンス、内部統制、リスク管理、法務の基礎を習得し、職場での実践的な判断力、**部下に対する指導力**を身につけることができます。
- 管理者がおさえるべき**職責、自部署の健全な職場風土の構築及びコンプライアンス推進方法**、その他管理者に強く求められる倫理的で健全な判断力、指導力を養成します。
- 受講義務付け・積極推奨をして頂いている企業・団体様が 2 番目に多いコースです。
- 5 回の課題を 12 ヶ月以内に提出し、各回の課題の得点が全て 70%以上の成績をおさめた方は、申請により、「**認定コンプライアンス・アドバイザー**」(認定料要)を資格認定いたします。

	回数	科目	内容	
コース	第 1 回	成長のための企業倫理・コンプライアンスの基礎と実践	現代企業とコンプライアンスの重要性/マネジメントと管理の基礎/コンプライアンス推進のための方針・基本ルール/コンプライアンス推進のための組織体制/不正と防止体制/CSRとコンプライアンス	
	第 2 回	安定的企業活動のための内部統制とリスク管理	企業統治(コーポレート・ガバナンス)/内部統制の考え方/リスクマネジメントの考え方/内部監査の機能	
	第 3 回	企業存続のための管理職がおさえるべき法令の基本	企業と「法」/企業活動と取引/企業活動と公正な取引の確保/企業、消費者・社会/企業と犯罪/企業と労働者/企業と行政	
	第 4 回	総合問題		
	第 5 回			
受講想定者	<ul style="list-style-type: none"> ● 企業・団体等の役員、管理職・部門責任者、将来の幹部候補生 ● 真の企業倫理・コンプライアンス・マインドを身につけたいビジネスパーソン 			
教材および認定証・認定カード	<ul style="list-style-type: none"> ● 基本テキスト 3冊 ● 受講ガイダンス/問題用紙/解答用紙/質問票 ● 認定証 ● 認定カード 			

<サンプル問題>

ある企業の部内コンプライアンス研修における、各管理職の発言のうち適切なものはどれか、(1)～(4)から1つ選びなさい。

- (1) A本部長 「入社した以上、会社や上司の指示がすべてに優先することを肝に銘じて業務を行ってもらいたい。」
- (2) B部長 「ビジネス・チャンスは法律の隙間にある。そういった意識で法律に精通してもらいたい。」
- (3) C室長 「法解釈の前に、お客様の意識を意識しつつ、職業人としての常識的な目で判断してもらいたい。」
- (4) D課長 「仕事ではコミュニケーションが重要だから、上司から飲食に誘われたら断ることは許されない。」

正解:

(3)

～ コンプライアンスの専門性を身につけたい方に ～

コンプライアンス総合コース

受講期間 7カ月 / 添削回数 7回 / 受講料 45,000 円(税抜) (49,500 円 (税込))

※、団体割引:40,500 円(税抜)(法人単位 申込者数 5 名以上)(44,550 円(税

- 企業倫理・職業倫理を中核としたコンプライアンスの真の意味を理解し、重要な経営手法として企業倫理・コンプライアンスのシステムを構築し、推進するための知識・判断力を養成します。
- コンプライアンス実務家として求められる知識を体系的に理解できる構成となっています。また、**組織のコンプライアンスを自らが中心となって推進できるようになります。**
- 全 7 回の課題を 7 ヶ月以内に提出し、各回の課題の得点が全て 70%以上の成績を収めた方は、申請により、「**認定コンプライアンス・アドバイザー**」(認定料要)を資格認定いたします。

	回数	科目	内容
コース	第 1 回 第 2 回	企業経営と企業倫理	コンプライアンスの真の意味とは/企業価値を高めるエシックス・コントロール/コンプライアンス体制の整備・確立のポイント/企業の社会的責任 (CSR) / 経営管理論
	第 3 回 第 4 回	コーポレート・ガバナンスと内部統制	コーポレート・ガバナンス論/内部統制の意味と目的とは/統制環境の意味とその重要性とは/統制自己評価 (CSA) とは/内部監査の機能と役割/リスクマネジメント論
	第 5 回 第 6 回	企業法務・コンプライアンスの基礎	企業法務・コンプライアンスの基礎/顧客・消費者関連法/公正な事業活動関連法/雇用・労働関連法/環境関連法/開示制度・内部統制報告書・インサイダー取引 他
	第 7 回		総合問題
	受講想定者		<ul style="list-style-type: none"> ・ コンプライアンス統括部門、内部監査部門の責任者およびスタッフ ・ 法務、総務、CSR 部門の責任者およびスタッフ ・ 取締役、監査役、管理職・リーダー等
教材および認定証・認定カード		<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本テキスト ・ 受講ガイダンス/問題用紙/解答用紙/質問票 ・ 認定証 ・ 認定カード 	



<サンプル問題>

A社の営業担当取締役は、半期拠点長会議で「業績達成のためには何をしてもいい。必ず数字をあげろ。」と号令をかけた。その会議に出席していたコンプライアンス・オフィサーの行動として不適切なものはどれか。

- (1) 目先の業績はもちろん重要だが、お客様の立場、満足にかなう営業の仕方をあらためて教育する。
- (2) 取締役の指示なので、各拠点長の判断にまかせる。
- (3) 他の取締役、監査役らとこうした発言の情報を共有して、この営業担当取締役へのけん制を強める。
- (4) 当社の経営理念、倫理綱領に反しているのでその取締役に発言の修正を求める。

正解:

～ 企業の成長を担う若手社員向け講座の決定版！ ～

も

若手社員必修 コンプライアンス&ビジネスマナーコース

受講期間 3 カ月 / 添削回数 3 回 / 受講料 13,000 円 (税抜) (14,300 円(税込))

※ 団体割引: 11,700 円(税抜)(法人単位 申込者数 5 名以上)(12,870 円(税込))

- 現代の若手社員にとって必要不可欠なビジネスマナー、**企業倫理、コンプライアンスの基本**を学び、**お客様や職場の方々の信頼・期待に応え、誠実に業務を進める力**が身に付きます。
- 若手社員が実行すべきマナー、判断、基本動作などを**コンプライアンスとともに優しく解説**します。
- 全 3 回の課題を 3 ヶ月以内に提出し、各回の課題の得点が全て 70%以上の成績を収めた方は、「Business Manner & Ethics Master」(認定 BME マスター)を資格認定いたします。

	回数	科目	内容
コース	第 1 回	ビジネスパーソンとビジネスマナー・倫理的行動	ビジネスパーソンとビジネスマナー／ビジネスパーソンと倫理的行動／ビジネスマナーとコンプライアンス／なぜ企業に倫理が必要なのか／ビジネスパーソンの基本的な心構えとビジネスマナー／ビジネスパーソンの身だしなみ・態度／適切なコミュニケーションの取り方／お客様対応(実践編)
	第 2 回	企業倫理を基礎とした「コンプライアンス」	企業倫理を土台とするコンプライアンスの意味／企業倫理を中核としたコンプライアンスが重要な背景／企業倫理重視のコンプライアンス経営のメリット／CSRとコンプライアンス
	第 3 回		総合問題
受講想定者			<ul style="list-style-type: none"> ● 企業・団体等の新入社員、若手社員、就職・転職希望の学生 ● 企業・団体等におけるビジネスマナーや企業倫理教育のご担当者様、管理者
教材および認定証			<ul style="list-style-type: none"> ● テキスト 1 冊 ● 受講ガイダンス／問題用紙／解答用紙／質問票 ● 認定証

<サンプル問題>

ある職場における以下のA～Dの社員の行動のうち、ビジネスマナー及びビジネス倫理に照らして適切なものはいくつあるか、(1)～(4)から選びなさい。

- A お客様からクレームを受けたが、とりあえず謝って帰ってもらった。
- B 事務処理において入力ミスをしたが、たいしたことではなかったので誰にも報告しなかった。
- C お客様からサービスについて指摘を受け、上司に報告し、プロセスを見直してもらった。
- D 担当役員から、ノルマ未達について数時間叱責されたことが何度もあるが、その役員が怖いので誰にも相談できない。

(1) 1つ (2) 2つ (3) 3つ (4) 4つ

正解:(1) C

当機構コンプラ資格・通信講座受講を推奨頂いている企業様

当機構の資格取得・通信講座受講を推奨頂いている企業・団体様 **計 95 社** (HP 掲載分)

- あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 様
- 監査法人アヴァンティア 様
- アクサ生命保険株式会社 様
- 朝日工業株式会社 様
- 株式会社朝日ラバー 様
- 穴吹エンタープライズ株式会社 様
- アフラック生命保険株式会社 様
- アンリツ株式会社 様
- JA バンク石川信連 様
- イーデザイン損害保険株式会社 様
- 石屋製菓株式会社 様
- 株式会社インテック ソリューション パワー 様
- 株式会社 AIRDO 様
- SMBC 日興証券株式会社 様
- NEC ネットエスアイ株式会社 様
- 株式会社 NTT ファシリティーズ 様
- MS&AD インシュアランス グループ ホールディングス 様
- エルシーブイ株式会社 様
- 株式会社カシワバラ・コーポレーション 様
- 株式会社キングジム 様
- こくみん共済 coop <全労済> 様
- 小林製薬株式会社 様
- 株式会社シー・アイ・シー 様
- JA三井リース株式会社 様
- 株式会社ジョイフル本田 様
- 昭和飛行機工業株式会社 様
- 新日本空調株式会社 様
- スターティア株式会社 様
- 生活協同組合 パルシステム神奈川ゆめコープ 様
- 全国信用協同組合連合会 様
- 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 様
- 大正ファーマ株式会社 様
- 大成建設株式会社 様
- 大同火災海上保険株式会社 様
- ダイヤモンド・リアルティ・マネジメント株式会社 様
- 大和ハウス不動産投資顧問株式会社 様
- 株式会社 TOKAI コミュニケーションズ 様
- 東京海上日動あんしん生命保険株式会社 様
- 東京海上日動火災保険株式会社 様
- 東洋証券株式会社 様
- 株式会社トクヤマ 様
- 日興システムソリューションズ株式会社 様
- 日本オーチス・エレベータ株式会社 様
- 日本紙運輸倉庫株式会社 様
- 日本コークス工業株式会社 様
- 日本コープ共済生活協同組合連合会 様
- 日本証券テクノロジー株式会社 様
- 日本精工株式会社 様
- 株式会社日本政策投資銀行 様
- 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 様
- 株式会社ネクスコ東日本エリアサポート 様
- 株式会社ネクスコ・メンテナンス東北 様
- 株式会社農協観光(エヌ・ツアー) 様
- 株式会社ハウズドゥ 様
- 富士石油株式会社 様
- 株式会社ほけんのぜんぶ 様
- みずほ情報総研株式会社 様
- 三井化学株式会社 様
- 三井住友海上火災保険株式会社 様
- 三菱UFJ信託銀行株式会社 様
- 明治安田生命保険相互会社 様
- 楽天投信投資顧問株式会社 様
- 株式会社ラネット 様
- 株式会社レオパレス・リーシング 様 他多数

通信講座受講者の所属企業 様

当機構 通信講座受講者の所属される企業・団体様数 **計 600 社超**

- 株式会社アートネイチャー
- 旭運輸株式会社
- 旭化成ファーマ株式会社
- あすか製薬株式会社
- アステラス製薬株式会社
- アツヴィ合同会社
- 株式会社イオン銀行
- いすゞ自動車株式会社
- 伊藤忠商事株式会社
- 株式会社インテック
- 株式会社インテックソリューションパワー
- エスエス製薬株式会社
- NECプラットフォームズ株式会社
- 株式会社NTTデータ
- NTT西日本(西日本電信電話株式会社)
- NTTファイナンス株式会社
- 王子ホールディングス株式会社
- 株式会社大林組
- 岡谷銅機株式会社
- 小田急電鉄株式会社
- 株式会社オリエンタルランド
- 株式会社上組
- カルビー株式会社
- キヤノンマーケティングジャパン株式会社
- 九州電力株式会社
- キューピー株式会社
- 杏林製薬株式会社
- 協和発酵キリン株式会社
- 株式会社クラレ
- クロレラ工業株式会社
- サムスン電子ジャパン株式会社
- 株式会社 J-オイルミルズ
- JPモルガン証券株式会社
- 塩野義製薬株式会社
- 株式会社商船三井
- ショーワグローブ株式会社
- 住友重機械工業株式会社
- 住友商事株式会社
- 生和コーポレーション株式会社
- 全国生活協同組合連合会(全生協)
- 全国農業協同組合連合会(全農)
- セントラル硝子株式会社
- 双日株式会社
- ソニー生命保険株式会社
- 第一三共株式会社
- 株式会社ダイエー
- 株式会社ダイセル
- 田辺三菱製薬株式会社
- 中外製薬株式会社
- 株式会社電通
- 東京ガス株式会社
- 東京急行電鉄株式会社
- 東京コカ・コーラボトリング株式会社
- 株式会社東京個別指導学院
- 東京都交通局
- 東京都住宅供給公社
- 東芝機械株式会社
- 有限責任監査法人トーマツ
- 凸版印刷株式会社
- トヨタホーム株式会社
- 南海電気鉄道株式会社
- 日清食品ホールディングス株式会社
- 株式会社日清製粉グループ本社
- 日鐵溶接工業株式会社
- 日本航空株式会社
- 日本サムスン株式会社
- 株式会社日本政策金融公庫
- 日本電子計算株式会社
- 日本電信電話株式会社
- 日本マイクロソフト株式会社
- 日本年金機構
- 日本ヒューレット・パッカード株式会社
- ノーリツ鋼機株式会社
- 株式会社野村総合研究所
- ハウス食品株式会社
- 株式会社ハウズドゥ
- 株式会社パスモ
- パナソニックシステムソリューションズジャパン株式会社
- 日立キャピタル株式会社
- 株式会社日立システムズ
- 日立住友重機械建機クレーン株式会社
- ファイザー株式会社
- 株式会社福島中央テレビ
- 富士通株式会社
- 株式会社フジテレビジョン
- ブラザー工業株式会社
- 株式会社ベルパーク
- 株式会社ミクシィ
- 株式会社みずほ銀行
- みずほ証券株式会社
- みずほ情報総研株式会社
- 株式会社三井住友銀行
- 三菱地所投資顧問株式会社
- 三菱商事株式会社
- 三菱食品株式会社
- 株式会社三菱 UFJ 銀行
- 三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社
- メットライフ生命保険株式会社
- 株式会社ゆうちょ銀行
- ユニ・チャームメンリッケ株式会社
- 横河電機株式会社
- 株式会社 LIXIL ビバ ほか多数

コンプライアンス体制構築支援サービスを利用頂いた企業様

当機構のコンプライアンス体制支援をご利用頂いた企業・団体様 **計 34 社超**(HP 掲載分)

- 株式会社朝日工業社 様
- 一般財団法人あんしん財団 様
- JA バンク 石川信連 様
- 株式会社 FX プライム byGMO 様
- 株式会社カシワバラ・コーポレーション 様
- 株式会社カナデン 様
- 株式会社近鉄エクスプレス 様
- クミ化成株式会社 様
- こくみん共済 coop <全労済> 様
- 株式会社小林製薬 様
- 株式会社シー・アイ・シー 様
- JA三井リース株式会社 様
- 首都高機械メンテナンス株式会社 様
- 株式会社ジュピターテレコム 様
- 株式会社ジョイフル本田 様

- 太平洋セメント株式会社 様
- 西日本旅客鉄道株式会社(JR 西日本) 様
- 日鉄電磁株式会社 様
- 日本消防検定協会 様
- 一般社団法人日本電機工業会 様
- 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 様
- 日本メックス株式会社 様
- 一般社団法人日本野球機構(NPB) 様
- 株式会社ネクスコ・トール東北 様
- 株式会社ネクスコ東日本エリアサポート 様
- 株式会社ネクスコ・メンテナンス東北 様
- 富士石油株式会社 様
- 株式会社マイプリント 様
- 株式会社マーベラス 様
- 三井情報株式会社 様

ほか

一般社団法人 **コンプライアンス推進機構** (2004年5月成立)

【事業活動】 **企業倫理・コンプライアンスにかかる教育・研修サポート支援**
コンプライアンス試験の運営、資格認定 (認定者 4,362 名 2022年2月現在)
企業倫理・コンプライアンスの体制構築サポート

【協賛団体】

- 公益社団法人日本監査役協会
- 公益社団法人日本証券アナリスト協会
- 日本小売業協会
- ハイテクノロジーコミュニケーションズ株式会社

【認定試験委員】

- 北尾 哲郎 第一東京弁護士会元副会長、岡村総合法律事務所弁護士
- 野村 修也 金融庁法令等遵守調査室元室長、中央大学法科大学院教授
- 吉井 毅 元日本監査役協会会長、新日本製鐵株式会社顧問
- 八田 進二 金融庁企業会計審議会委員(内部統制部会 部会長)
- 山川 征夫 株式会社東京三菱銀行取締役、株式会社整理回収機構副社長、西武鉄道株式会社代表取締役副社長等を歴任